

株式会社 ハートコーポレーション

## HEART NEWS LETTER

ハートコーポレーションのスタッフ紹介  
2012

## Be-Do-Haveの法則

当社では多くのスタッフが、コーディネーター・トレーナー・リクルーターとして教育委員会や学校との連絡や調整を行ったり、ALTの指導や生活のサポートを行っています。どんなスタッフがいるのかご紹介します。

## 第1回 スタッフ: 前島 茂雄

- 出身: 茨城県水戸市
- 担当業務: コーディネーター
- 担当エリア: 茨城県県央・  
県北、福島県
- 趣味: 芸術鑑賞・ジョギング・  
語学(英語・中国語)
- 勤務中の出来事など



お恥ずかしい話ですが、私は学校訪問時にALTが褒められると涙ぐんでしまうことがあります。嬉しい気持ちと安心した気持ちが混ざっているのでしょうか。今後このような機会がもっと増えるようにしていきたいと思えます。

## ●コーディネーターとして今後の目標は?

今まで以上にエリアスタッフ達と協力をしてALT事業をサポートしていく事です。今までは担当エリアの業務を可能な限り自分で対応しようとしていました。しかし、業務が重なってくると一つの案件に掛けられる時間が短くなり、問題点に対するの改善が中途半端になってしまったり、問題が早期発見できずに解決までに時間が掛かってしまう事がありました。今年度は多くのエリアスタッフと共に学校訪問を行い、直接意見をお伺いする機会や直接ALTを指導する機会を増やしております。問題の早期解決だけでなく、お互いが気が付かなかったALTの問題点、又良い点にも気が付くようになり効果的な指導に繋がっています。その様なサポート体制をより充実させて参ります。

児童・生徒達は自分が英語をコミュニケーションのツールとして使用している自分の姿を描けているのでしょうか?

もしパイロットになりたいのであれば、航空英語能力証明というものを取得する必要があります。客室乗務員になりたいのであれば、接客だけではなく同僚の海外スタッフとのコミュニケーションにも英語を使います。研究者になりたいのであれば、英語で論文を書き、学会で発表することがあります。

例えば、将来プロ野球選手になりたいと言っている児童が授業に集中できていない場合、「～くん。プロ野球選手になった時に英語が話せないと外国人のチームメイトと会話ができないかもよ。もし、～くんがメジャーリーグでプレーをする事になった時は英語を話す必要があるよ。」と言ってみるのもいいかもしれません。このように未来の自分が英語を話している姿をイメージする機会を作ってみては如何でしょうか。

自分を表現し、自己実現したいという源 (to BE) を児童生徒が自ら創り出す手助けをし、自己実現の為に何をしたらよいか (to DO) を導き、それに役立つ知識をつける (to HAVE) の道筋をまでを **BE→DO→HAVE** の順番で児童生徒に指導する事をお勧め致します。



株式会社ハートコーポレーション/ハート英会話スクール

本社: 〒310-0805 茨城県水戸市中央2-6-10  
電話: 029-226-8010 FAX: 029-233-3455

株式会社ハートコーポレーション首都圏

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-8-1-903  
電話: 03-5665-2254 FAX: 03-5645-2264

東京支社: 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-8-1-903  
電話: 03-5665-2254 FAX: 03-5645-2264

横浜支社: 〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1  
横浜ランドマークタワー20階  
電話: 045-670-7069 FAX: 045-670-7001